

農業高校生のための 就農ガイドブック

農業を職業にしてみよう



熊本県新規就農支援センター



はじめに

—高校で農業を学ぶ皆さんへ—

農業は、命をはぐくむ生命産業で、なくてはならない産業です。
だからこそ、可能性がある産業とされています。

皆さんは、これからどのような形で農業と関わっていきたいですか？

本県は、平坦地から高冷地まで恵まれた立地条件を活かして、水稻やトマト、すいか、なす、いちご等の野菜、みかん、なし、くり等の果樹、肉用牛、酪農、養豚等の畜産、いぐさ、たばこ、茶などの工芸作物、宿根カスミソウ、トルコギキョウ等の花きと多彩な農業が展開され、全国屈指の農業県となっています。

また、新規就農者もここ数年 300 人台と全国でも上位の就農者数となっています。

そのような中、本県では若い方々が農業界や地域のリーダーとして活躍されています。

農業は、「自然の中で働く喜び」、「自分たちが作ったものを消費者が美味しいと食べてくれる喜び」を感じながら、自分の得意なことを活かし、自由な発想とやり方次第で、儲かる経営者となれる可能性のある産業です。また、皆さんが夢を描ける魅力ある身近な職業でもあります。

このパンフレットは、皆さんと同じ農業高校を卒業され、農業を職業として地域で活躍されている先輩の様子などを紹介しています。

このパンフレットが、皆さんにとって、農業を「職業」とするきっかけになれば幸いです。

目次

1	農業を職業とするには	2
2	農業を職業とした先輩たち	3
	①自ら農業経営をしている先輩	4
3	青年農業者クラブ	18
4	農業を職業とした先輩たち	19
	②農業法人に就職した先輩	20
5	農業インターンシップ	24
6	専門的な農業技術を習得するためには	25
7	就農に関する相談窓口	26

農業を職業とするには



Q. 農業に興味はあるけど、どうやったら始められるの？

A. 農業への道は色々あります。ここでは、代表的な就農までのルートをご紹介します。



農業を知る

◆就農した先輩や農業経営者の話を聞く



体験をする

◆農業インターンシップで農業体験をする



高校卒業後さらに農業を学ぶ

◆農業大学校や民間の機関で農業技術や経営を学ぶ

◆先進農家や農業法人で研修を受ける

※高校卒業後、すぐに就農することもできますが、より幅広い知識や仲間・指導者を得ることができます



就農に向けて準備する

- 就農計画を作成する
- 農地や農業機械など経営を開始する準備をする
(親の経営に入る場合を除きます)

- 就農相談会等のイベントに参加するなど、農業法人の求職情報を収集し就職先を探す
- 法人を訪問、体験入社する



自営就農する
自ら農業経営を始める



雇用就農する
農業法人に就職する



農業法人で一定の研修を積んだ後 就農への道も

農業を職業とした先輩たち

まず始めに、農業高校を卒業し、就農した先輩の様子を紹介します

自ら農業経営をしている先輩（自営就農）



◆熊本県立熊本農業高校卒業
中山暁雄さん（施設野菜）



◆熊本県立熊本農業高校卒業
宮崎修太さん（施設野菜）



◆熊本県立鹿本農業高校卒業
森川惇史さん（花き）



◆熊本県立菊池農業高校卒業
高司倫太郎さん（施設野菜・果樹）



◆熊本県立阿蘇清峰高校卒業
後藤成幸さん（花き）



◆熊本県立八代農業高校卒業
清水 烈 さん（果樹）



◆熊本県立南稜高校卒業
中村竜郎さん（酪農）



熊本県立熊本農業高校農業科卒業

中山 暁雄さん (28歳) 【就農地：熊本市北区】

経営概要：すいか 120a、きゅうり 40a、水稻 40a

中山さんの
モットーは

仕事をしながら疑問に思うことを意識して取り組むこと

中山さんの就農までの道



中山さんは、熊本農業高校農業科から熊本県立農業大学校野菜学科を卒業と同時に平成20年4月に就農しました。親元就農ですが、両親が経営していたすいか、メロンの経営から、メロンに換わって新たにきゅうりを導入し、日射量や温度、湿度、地温、炭酸ガスのデータを活用する先進的な技術を取り入れた農業に取り組んでいます。

Q 就農の動機、きっかけは何ですか？

高校生の時は就職を考えていましたが、先生や地域の先輩からの勧めで県立農大へ進学しました。農大2年生のとき1カ月間の農家派遣研修に行った受入農家でのきゅうり栽培の楽しさに出会い就農を決意しました。



Q 就農してからの取り組みは？

農大2年生のときの農家派遣研修先でのきゅうり栽培を経験したことでメロンの病害発生を機に、メロンに換えてきゅうりを導入しました。

短期、長期の目標を持って、何事もリスクを回避するようにシミュレーションを描いて取り組んでいます。

Q 農業技術取得はどうしていますか？

農業高校と農大で勉強したことが技術の基礎となっています。就農後導入したきゅうりの生育や収量に影響する炭酸ガスに関して、仲間と勉強会をしています。

就農と同時に加入した青年農業者クラブ（4Hクラブ）を、仲間づくりや技術・情報収集の場として大いに活用しています。



Q 農業の魅力は何ですか？

農業はやった分だけ、成果として返してくれるところと、上司がいなく気が楽なところが一番の魅力ですね。



Q 今後の目標は？

就農後取り組んでいるきゅうりの単位面積当たりの収量を最大限にあげることが当面の目標です。将来的には、反収アップで安定してきたら規模を拡大し、地域の雇用の場となるような経営を考えています。まずは、自分を磨いていく（技術力アップ）ことが先決と考えています。



これから就農する 農業高校生へ一言

農業高校は、就農、就業と選択肢が広がる場所と思っています。そこが実業高校の良いところです。「こうだったら」とか「これをやりなさい」とかの「指示待ちの人」にならないようになってほしいです。言われてする作業は自分のものになりません。常に問題意識を持って、わからないことは自分で調べることによって身につきますので、早く自分で動けるようになることが大切だと思います。



熊本県立熊本農業高校園芸果樹科卒業

宮崎 修太さん (29歳) 【就農地：氷川町網道】

経営概要：ミニトマト 65a、メロン 35a、もち米 100a

宮崎さんの
モットーは

環境と人にやさしい農業の実践と持続的農業の実現を経営理念に、
身も心も豊かな職場と持続性のある経営に向けて取り組むこと。

宮崎さんの就農までの道



宮崎さんは、熊本農業高校園芸果樹科から独立行政法人農業者大学校を卒業と同時に平成21年4月に就農しました。親元就農ですが、両親が経営していたミニトマト、メロン、もち米を受け継いで、新たにカラフルトマトに挑戦して、消費者ニーズに応える農業に取り組んでいます。

Q 就農の動機、きっかけは何ですか？

親からも農業をしろとも言われず、農業するのだろうという意識で農業高校へ進学していました。高校で農業を専門に勉強するうちに農業の面白さに気づいたことや農業者大学入学前に1年間農家研修に行った先で父が作ったメロンが送られて振る舞ったところ「うわっ！これおいしい」との大絶賛を受けたのがうれしかったこと、そして研修先の農業スタイルが違うことに面白みを感じて就農をするきっかけとなりました。



Q 就農してからの取り組みは？

先ずは大ベテランである父親からの技術を受け継いで、おいしいトマトづくりに心がけています。

取引先のニーズに応えようとカラフルトマトに挑戦し、先ずは黄色のトマト、紫のトマトと順次増やし7種類のカラーのミニトマトを栽培し、宝石トマトのブランド名で販売しています。

現在、八代の若い後継者で経営の実践的なグループに入り、より実践的なICT(*)の勉強に取り組んでいます。



Q 農業技術取得はどうしていますか？

農業高校と大学で勉強したことが技術の基礎となっています。

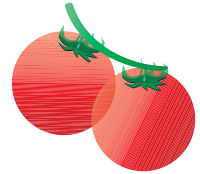
就農と同時に青年農業者クラブ（4Hクラブ）に加入し、仲間づくりや技術・情報収集の場となり大いに活用しています。また地域の仲間と先輩、農業普及振興課からも収集しています。



Q 農業の魅力は何ですか？

農業は自分のやりたいことができるのが魅力です。もっと魅力ある産業にしたいと思っています。

また、仲間の農家と仕事について話しているときが一番面白いと思います。



Q 今後の目標は？

父親の技術を受け継ぎなら、そこに外での学びをプラスして、本当に美味しいトマトを時代のニーズに応える形で販売して、お客さんに喜んでもらえる農業を行いたいと思っています。そして新しいことにもどんどん挑戦していき、将来は氷川町に“宝石トマト”の観光農園を作るのが夢です。



これから就農する 農業高校生へ一言

10代、20代は外に出て経験して、熊本に帰ってきて欲しい。「何でもやってみる」ことが大事で、若い時の失敗は失敗にならないのでどんどん挑戦してほしい。それから市町村・県でサポートしてくれるところがあるので頼るのではなく活用してほしいと思います。

※ICT：information and communication technology の略で情報通信技術と訳され、IT（information technology）技術の総称です。農業で土づくりから出荷までの工程や栽培環境を計測し、そのデータを活用していく仕組みをいいます。



熊本県立鹿本農業高校施設園芸科卒業

森川 惇史さん (23歳) 【就農地：山鹿市鹿本町】

経営概要：きく 60a、メロン 60a、水稻 260a、小麦 260a

森川さんの
モットーは

自分に素直なこと

森川さんの就農までの道



森川さんは、鹿本農業高校施設園芸科から熊本県立農業大学校農産園芸学科花きコースを卒業後に、農業研修生海外派遣事業を活用したアメリカでの研修修了後に就農し、きく栽培に取り組んでいます。

Q 就農の動機？

実家が農家であったことと高校が家から近いこともあり農業高校に進学しました。高校卒業後は就農するつもりでしたが、高校の先生の勧めもあり県立農大に進学し、農大でのアメリカ研修をきっかけに、より専門的な研修を受けるために、アメリカでの海外農業研修を受けることを決意しました。さらに父からの後押しがあったことも大きな励みになり、1年半の研修修了後に就農しました。



Q 農業の技術・知識の取得はどうしていますか？

農業高校と県立農大で専門的な技術と知識を海外研修では語学を含め技術等を習得することができました。

Q 農業の魅力は、楽しみは？

農業は自分でやった分だけ成果が出るところや他産業のように時間に縛られることなく自由にできることが農業の魅力です。

そして、消費者が喜んで、「美味しかったよ」、「きれいな花をありがとう」と言ってもらえるときです。



Q 海外研修をして変わったこと得たことは？

研修前は自分を表に出すことが苦手でしたが、海外研修中に周りの影響もあり自分自身の意見を伝えることができるようになったことは大きな変化だったと思います。

また、自主的に夜間の大学に通いながら英語を学び、色々な国の人との交流を通して「外国から見た日本」を知ることで国際感覚が身につきました。

Q 今後の目標は？

栽培面積の規模を拡大して、きく以外にも大学で学んだトルコギキョウを導入したいと考えています。

そして、将来は、海外研修生を受け入れ、徐々に農業の効率化を図るためのIT（情報技術）を活用し、農業クラウドを利用して生産管理の見え化（情報の共有）をやりたいと思っています。



これから就農する 農業高校生へ一言

日本国内だけでは視野が狭いので、1回海外に行ってみるのも良いと思います。視野が広がりますよ。





熊本県立菊池農業高校園芸科卒業

高司倫太郎さん（29歳）【就農地：合志市野々島】

経営概要：ぶどう 100a（雨除けハウス）、モモ 50a、なし 20a、いちご 20a、小麦 50a、大豆 50a、観光農園、加工品

高司さんの モットーは

ピンチの時や失敗したときは、ネガティブにならず、感情的になってはいけない。常に冷静になって次に何をすべきかを考えるようにして取り組むこと。

高司さんの就農までの道



高司さんは、菊池農業高校園芸科から熊本県立農業大学校果樹科を卒業後に、海外派遣研修でスイス（施設園芸）において一年半の研修修了後に就農し、いちご栽培に取り組んでいます。

Q 就農の動機は？

自分の家が農家であったことや、実家のぶどうの直売を小さい頃から手伝っていたとき、お客さんから「美味しい」とか「良いのができたね」と言われてうれしかったことと自分が作ったものを認められることに価値を見出したことをきっかけに農業をしようと農業高校へ進学しました。しかし、農高のときは本当に農業をしたいのか就職かの迷いもありましたが県立農大に進みました。今考えると農高、農大に進んだことは農業が好きだったからこそだと思っています。また、農大の先生からの勧めもあり、海外派遣研修事業を活用し、スイスで一年半の研修修了後に就農しました。

Q 農業の技術・知識の取得はどうしていますか？

農業高校と県立農大で専門的技術を取得するとともに海外研修で視野を広めることができました。

また、県が主催する農業経営塾にも参加し、多くのことを学ぶことができました。経営塾の中で良いと思ったことについては、他県にも出かけて研修しています。

就農と同時に加入した青年農業者クラブ（4Hクラブ）は、同じ農業をする仲間の集まりです。仲間づくりや農業の知識等の情報の収集に大いに役立っています。就農した時は孤独で不安になりがちです。人とのコミュニケーションや技術、情報の収集、仲間づくり等のためにも、ぜひ地域の組織、4Hクラブに加入されることをお勧めします。

Q 就農後いちごを導入されたということですが？

我が家の経営は果樹中心で冬場の出荷が少ないところが経営の弱いところ。そこを埋めるためと、ケーキ用にも使いたいとの思いから、就農3年目にいちごを導入し、一年を通して四季折々の果物が取れるようにしています。

いちご栽培は初めてのこともあり、近所や他地域のいちご農家から技術を学んでいます。特に加工については、「食べ歩き」や「見て歩き」等で、情報を収集しています。



Q 農業の魅力は何ですか？

自分で栽培したものを自分で売って、お客さんに評価してもらえたり、生産から加工販売までできるところに面白みを感じています。いちご農家を作るいちごケーキと、ケーキ屋さんで作っているいちごケーキとの違いが出せるところにやりがいを感じています。

Q 今後の目標は？

まずは、自分が給与を月50万円取りたいと思っています。次にいちごの加工品でヒット商品を作ることです。

いちごの面積を拡大し、スーパーに向けた量を増やすことと、高設栽培を導入し、観光農園に車いすが通れるようにしたいと思っています。



これから就農する 農業高校生へ一言

農業は色々な分野に分かれているので、自分の好きなことを先に行動してやってほしいと思っています。今決まっていることが正解と思わずに、自問自答しながら良い方法はないのかを常に考えてやってほしいと思います。そのためにも海外研修に行き視野を広めてください。



熊本県立阿蘇清峰高校生物科学科卒業

後藤 成幸さん (26歳) 【就農地：阿蘇市高森町】

経営概要：グラジオラス 60a(露地栽培)、ひまわり 10a(ハウス栽培)

後藤さんの
モットーは

何事もやりたいことと思ったことは即実行！行動すること

後藤さんの就農までの道



後藤さんは、阿蘇清峰高校から熊本県立農業大学校農産園芸科を卒業と同時に平成22年4月に就農しました。親元就農ですが、両親が栽培していたキャベツをやめ、これまで学んできた花きの技術を生かすため、グラジオラス、ひまわりを導入して花き栽培に取り組んでいます。

Q 就農の動機、きっかけは何ですか？

自分の家が農家であったことや、自然を相手に仕事をすることが好きだったことから迷いもなく就農を決意しました。



Q 農業技術取得はどうしていますか？

就農と同時に加入した青年農業者クラブ（4Hクラブ）やJA花き部会、県地域振興局農業普及・振興課等から農業の技術や情報を得ています。特に4Hクラブは、プロジェクト活動や視察研修など自己研鑽、仲間づくりにはもってこいのところです。



Q 農業の魅力は何ですか？

農業は誰にも気兼ねせず自分の思ったようにできること、自分で頑張った分だけ成果が出るところ。また、出荷した市場から「後藤さんのものがほしい」と言われることが励みになり、さらに良いものを作り消費者から喜ばれることが最大の魅力です。



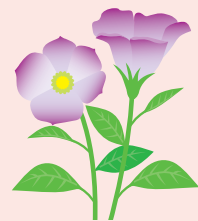
Q 今後の目標は？

現在取り組んでいるグラジオラスをトルコギキョウに転換し、ひまわりとともに雨よけ栽培による高品質・安定生産を図ることです。さらには地元の人材、特に若者の雇用の場となるような経営を行い、地域の活性化を図りたいと考えています。



**これから就農する
農業高校生へ一言**

自分の経験からですが、卒業後即就農ではなく、自分がやりたい作物をより専門的に学んでから就農を考えてほしいと思います。





熊本県立八代農業高校園芸科学科卒業

清水 烈さん（22歳）【就農地：宇城市不知火町】

経営概要：ハウスぶどう30a、不知火200a

清水さんの
モットーは

去年より良いものを作り、毎年良くすることを念頭に農業に取り組むこと。

清水さんの就農までの道

農業
高校

就
農

清水さんは、八代農業高校園芸科学科を卒業後就農し、父親から技術を学びながら不知火の栽培、ブドウ栽培に取り組んでいます。

お父さんは、農業をしろとは言わなかったが、「農業を継いでくれて大変うれしい、頼もしい、早く自分の技術を継承してもらい規模拡大をして欲しい」とコメントされていました。そして、「人の真似はしないこと。人は人、自分は自分、自分に合った栽培をやってほしいと願っています」と話されていました。

Q 就農の動機、きっかけは何ですか？

農業をしたいというわけでもなく、とりあえず八代農業高校に進学、農業の勉強と3年生の時にぶどう実習をやっている時、その楽しさを感じて就農を決意しました。

ぶどうは収穫まで時間がかかるものなので、色がついて大きいものができた時はうれしいですね。



Q 農業技術取得はどうしていますか？

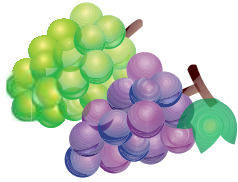
農業高校で勉強したことが技術の基礎となっています。現在、技術の習得は父親から学んでいます。また父の同級生や知り合いの方からも学んでいます。

就農と同時に青年農業者クラブ（4Hクラブ）に加入し、自分の経営と違う畜産や野菜の話が聞けたり、仲間づくりができたたり、技術・情報収集の場となり大いに活用しています。



Q 農業の魅力は何ですか？

農業は自分のやりたいことができる産業です。ぶどうがきれいで大きいものができた時に「やった！」感があります。



Q 農業以外では？

高校時代にやった野球を、社会人のクラブに入っていてやっています。違う職業の人との交流ができ、リフレッシュに繋がっています。



Q 今後の目標は？

父の技術を継承しながら技術を磨いていくことが先決だと考えています。そして、不知火は現状維持し、ぶどうの品種を「巨峰」から「シャインマスカット」に換えて増やし、消費者ニーズに合った取り組みをやっていきたいと思っています。さらに農地の集約化による規模拡大を図り、父と法人化による雇用経営の実現に向けて取り組んでいきたいと思っています。



これから就農する 農業高校生へ一言

自分は、即就農しましたが、地元を出て外を見てからでも農業するのは遅くないと思いますので、ぜひ外での勉強をやったらどうでしょうか。また、せっかく農業高校へ行ったのだから農業にかかわる仕事をしてほしいと願っていますし、農業の応援団であってほしいと思います。



熊本県立球磨農業高校卒業（現南稜高校）

中村 竜郎さん（39歳）【就農地：球磨郡錦町】

経営概要：酪農（経産牛 70頭、育成牛 55頭、イタリアンライグラス 12ha、トウモロコシ 12ha、WC S 20ha）

中村さんの
モットーは

当たり前が当たり前でできること。日々の同じ作業の中にも変化にいかにか気付くかを常に意識して酪農に取り組むこと。

中村さんの就農までの道



中村さんは、球磨農業高校農業生産科から熊本県立農業大学校畜産学科酪農コースを卒業と同時に平成7年4月に就農し、自給飼料を主体とした酪農経営に取り組んでいます。

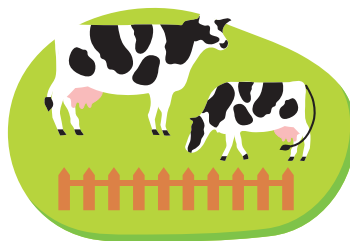
Q 就農の動機は？

自分の家が農家だったこと、また長男であったことから自然と迷いもなく就農を決意しました。



Q 農業技術取得は？

農業高校と県立農大で専門的技術を習得し、就農しました。就農後は、酪農協や酪農の後継者で組織している青年部の勉強会や地域の先輩からアドバイスを受け技術習得に努めています。同じ仲間がいることは励みにもなり支えになっています。



Q 農業の魅力は何ですか？

酪農は、朝晩の搾乳は大変ですが他の作物と異なり、市場価格等にも左右されず、サラリーマンと同様毎月安定した収入が入り、計算できることが最大の魅力です。



Q 今後の目標は？

両親から受け継いだ酪農を5年前に規模拡大したところです。当面のところ現在の経営を維持して、安定した余裕のある酪農経営をしたいと思います。将来的には地域の農地を借りられれば規模拡大と法人化を行い、雇用による安定経営を行いたいと考えています。



これから就農する 農業高校生へ一言

即就農ではなく、違う職種を経験した後に就農した方が、視野も広がり、違う視点から見る事ができるなど、農業を外から見ると気づくことが多いと思います。自分は即就農したので、ぜひ農業以外の職種も経験してほしいと思います。

青年農業者クラブ（4Hクラブ）

青年農業者クラブ（4Hクラブ）は、就農間もない概ね29歳以下の若い農業者による学習活動や仲間づくりなどを目的とした組織です。組織は地域（市町村）、県、国の段階があり、国内で約850クラブ、約1万3千人が参加しています。

熊本県青年農業者クラブについて

加入者

県内の農業後継者等約300人が加入しています。
概ね29以下で加入しており、中心は20歳代です。

活動内容および目標

経営改善研究、研修会受講、およびクラブ員によるクラブ活動の企画・運営の中で、下記の能力を高めます。

- 営農技術力（栽培・経営スキル、知識など）
- 人的ネットワーク（農業、農外産業とのつながり）
- 経営者力（マネジメント、リーダーシップなど）
- 販売力（提案力、物流・商流知識、交渉力など）

活動の信条

下の4つの信条を掲げて活動しており、通称、4Hクラブ（よんえっちくらぶ）と呼ばれています。

私達は、農業の改良と生活の改善に役立つ腕（Hands）をみがきます。

私達は、科学的に物を考えることのできる頭（Head）の訓練をします。

私達は、誠実に友情に富む心（Heart）をつちかいます。

私達は、楽しく暮らし、元気で働くための健康（Health）を増進します。

クラブの主な活動

（県段階）

技術向上活動

- ◆ プロジェクト研究
- ◆ 研究成果発表会（県段階、九州、全国）
- ◆ 各種研修会

- ◆ 農業青年交換大会参加（全国・九州）
- ◆ 夏の集い（クラブ員交流）
- ◆ スポーツレクリエーション

ネットワークづくり活動

- ◆ 食と農の理解促進活動（消費者向け販売会）



リーダー研修会



プロジェクト発表



スポーツ交流



異業種との情報交換会



全国活動発表、表彰



ほ場研修



小学生に農業の魅力をPR

農業を職業とした先輩たち

農業高校を卒業し、就職した先輩の様子を紹介します

農業法人に就職した先輩（雇用就農）



◆熊本県立菊池農業高校卒業
緒方亜由美さん（酪農）

就職先農業法人
有限会社サウスウインド
酪農に取り組む農業法人です



◆熊本県立八代農業高校卒業
宮原美沙稀さん（野菜・果樹）

就職先農業法人
株式会社天苺農場
トマト、果樹、稲作の有機農業に
取り組む農業法人です。



熊本県立菊池農業高校畜産科学科卒業 緒方亜由美さん (29歳)

就職先農業法人：有限会社サウスウインド（菊池市七城町）

緒方さんの就業までの道



Q 就業しようと思ったきっかけは？

サルの飼育員になりたくて、菊池農業高校畜産学科へ進学、そこで乳牛の搾乳の魅力に取りつかれてしまい、酪農が好きになったのが就業への大きなきっかけとなりました。しかし、卒業後は洋服作りが好きだったこともあり熊本デザイン専門学校へ進学、専門学校へ通いながら養鶏場でバイトし、卒業後は酪農家へ一度就職したものの、バイク関係の企業に就職しましたが、この間も土日は当酪農法人でバイトし、酪農への夢は持ち続け、諦めずにしたことで、正社員として就職しました。



Q 農業法人での仕事の内容は？

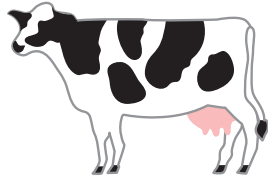
社長夫妻に巡り合えて今の自分があります。現在は、乳牛の搾乳、哺乳、飼料の給餌、繁殖管理をほとんど任されてやっています。

高校で学んだことを基礎として、日々の勉強と会社から丁寧に教えて頂きながら仕事をやっています。また、色々な研修にも出席させてもらい畜産に関する多くの資格を取ることができています。

地元の青年農業者クラブ（4Hクラブ）にも入り仲間づくりと勉強をしています。

Q 酪農の魅力は？

毎日頑張った分だけ乳量を出してくれ、その成果が目に見えて分かることにやりがいを感じています。



休日の過ごし方

同じ畜産の仲間や、違った業種の友達と遊んでいます。また時間があれば好きな洋服を作っています。

Q 将来の夢は？

酪農にやりがいを感じ、将来は酪農家として平成29年度中を目標に独立をしたいと考えています。また、子供たちに体験を通して農業の魅力を伝え、熊本の農業を活性化させたいと思っています。農業は一人ではできないので若い人を雇用した経営を行い熊本の農業を活性化させたいと思っています。



これから就農する 農業高校生へ一言

農業だからと思わないこと、経営もファッションも自分の思ったとおりに規則に縛られず自由にできるので、ぜひ挑戦してほしいと思います。また思った夢は持ち続けてあきらめずにやるのが大事だと思います。



熊本県立八代農業高校園芸科学科卒業 宮原美沙稀さん (20歳)

就職先農業法人：株式会社天芯農場（宇城市不知火町）

宮原さんの就業までの道

農業
高校

就
職



Q 就業しようと思ったきっかけは？

実家は非農家でしたが、小さいころから農業が好きだったので八代農業高校へ進学しました。卒業後に農業関係に就職したくて進路の先生に相談したところ天芯農場の紹介があり、1日体験をして、就職を決意しました。



Q 農業法人での仕事の内容は？

トマトの栽培管理と収穫を中心にトマトの加工も行っています。農業高校で勉強したことが役に立っていますが、現在も日々勉強中です。



Q 将来の夢は？

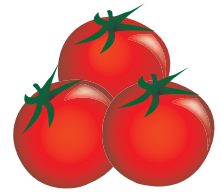
独立して農家になることが夢です。独立する時期は未定ですが、トマトの有機栽培と加工をやりたいと思っています。

トマトの魅力は、食べるのも好きですが、加工もできることです。



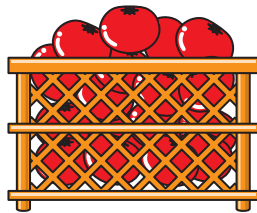
Q 仕事のやりがいは？

自分たちが植え付けて収穫までやれるというところにやりがいがあります。トマトの成長していく姿が目に見えてとてもうれしく感じます。



Q 心がけていることは？

わからないことはすぐ聞くように心がけて、先送りせず、すぐ解決できるようにしています。



休日の過ごし方

休日は友達と遊びに行き、リフレッシュしています。

これから就農する 農業高校生へ一言

農業はきついところがありますが、その分やりがいがあるので、どんどんチャレンジしてほしいと思います。作物の成長する姿と収穫の喜びがあり、きっと乗り越えることができますよ。

農業インターンシップで農業の職業体験を！

農業インターンシップで、農業という職業を体験してみましょう。

農業という職業が自分のイメージに合っているか、農業に適性があるかなど、体験を通じて確認することができます。農業経営者の話も聞くことができるチャンスです。

農業インターンシップは、高校生以上の方が全国に300社ある受入農業法人で就業体験をする仕組みです。熊本県内でも多くの受入農業法人等があり地域や作物からも選ぶことができます。

実施要領は以下のとおりです。

【体験期間】 1週間から6週間以内

【費用】 参加費用は無料です。但し、受け入れ先までの交通費は自己負担ですが、食費・宿泊費は受け入れ先が負担します。

【その他】 原則として経営者宅・社宅等に住み込みとします。体験期間中は、傷害保険（農業実習総合保険）加入していただきますが、保険料の負担や手続等は一般社団法人全国農業会議所が行います。

体験の心構え

農業体験は農業法人のご厚意によって成り立っていることを心に留めてください。

積極的に動き、発言し、精一杯吸収してください。

それが受入農家の望みでもあります。



お問合せ・資料請求・お申込み(事務局)

公益社団法人日本農業法人協会
〒102-0084 東京都千代田区二番町 9-8
中央労働基準協会ビル 1F
TEL : 03-6268-9500
FAX : 03-3237-6811

農業インターンシップ

検索



専門的な農業技術を習得するためには

農業を目指す農業高校生が、さらに専門的に農業を学び、技術力や経営力を高める場として、農業大学校や研修教育機関等があります。

熊本県立農業大学校

農業を自ら意欲的に目指す方を対象に、高度な技術能力と経営管理能力、幅広い教養と社会性、さらには強い信念と実践力を備えた農業経営者や地域のリーダーとなるような研修教育を行っています。

問合せ先 専修学校 熊本県立農業大学校 教務課

〒861-1188 合志市栄 3805

TEL(096)248-1188 FAX(096)248-4432

熊本県立農業大学校

検索



熊本県認定研修機関

熊本県が認定したJAやNPOなどの研修機関では、先導的な農家での実践的な農業研修を通して、農業経営や栽培技術の習得を行い、地域農業の担い手の育成を行っています。

県下に研修機関があります。詳しくは熊本県新規就農支援センターのホームページ（研修のご案内：長期の研修）を閲覧ください。

熊本県新規就農支援センター

検索



その他、全国型教育機関もあります。詳しくは一般社団法人全国農業会議所、全国新規就農支援センターホームページを参照してください。

全国新規就農相談センター

検索



就農相談等のお問い合わせ先

	名 称	所 在 地	電 話 番 号
熊本県新規就農支援センター	公益財団法人熊本県農業公社 新規就農支援センター	熊本市中央区水前寺6丁目18-1 (熊本県庁本館10階)	096-213-1234(代) 内線5832 096-385-2679(直)
	一般社団法人熊本県農業会議	熊本市中央区水前寺6丁目18-1 (熊本県庁本館9階)	096-384-3333
熊 本 県	農林水産部生産経営局 農地・担い手支援課	熊本市中央区水前寺6丁目18-1 (熊本県庁本館9階)	096-383-1111(代) 内線5445、5446 096-333-2432(直)
	県央広域本部熊本農政事務所 農業普及・振興課	熊本市中央区南千反畑町4-33 (熊本県熊本総合庁舎内)	096-355-1511(直)
	県央広域本部宇城地域振興局 農業普及・振興課	宇城市松橋町久具400-1 (熊本県宇城総合庁舎内)	0964-32-2119
	県央広域本部上益城地域振興局 農業普及・振興課	上益城郡御船町辺田見396-1 (熊本県上益城総合庁舎内)	096-282-3010
	県北広域本部菊池地域振興局 農業普及・振興課	菊池市隈府1272-10 (熊本県菊池総合庁舎内)	0968-25-4160
	県北広域本部玉名地域振興局 農業普及・振興課	玉名市岩崎1004-1 (熊本県玉名総合庁舎内)	0968-74-2135
	県北広域本部鹿本地域振興局 農業普及・振興課	山鹿市山鹿1026-3 (熊本県鹿本総合庁舎内)	0968-44-2137
	県北広域本部阿蘇地域振興局 農業普及・振興課	阿蘇市一の宮町宮地2402 (熊本県阿蘇総合庁舎内)	0967-22-1115
	県南広域本部八代地域振興局 農業普及・振興課	八代市西片町1660 (熊本県八代総合庁舎内)	0965-33-3509
	県南広域本部芦北地域振興局 農業普及・振興課	葦北郡芦北町芦北2670 (熊本県芦北総合庁舎内)	0966-82-5194
県南広域本部球磨地域振興局 農業普及・振興課	人吉市西間下町86-1 (熊本県球磨総合庁舎内)	0966-24-4117	
天草広域本部天草地域振興局 農業普及・振興課	天草市今釜新町3530 (熊本県天草総合庁舎内)	0969-22-4262	

(注) この他、市町村等役場の農業担当窓口、農業委員会へもお気軽にご相談下さい。

公益財団法人熊本県農業公社 新規就農支援センター

〒862-8570 熊本市中央区水前寺6丁目18番1号(熊本県庁本館10階)

TEL(096)213-1234(代)385-2679(直) FAX(096)-213-1239



熊-△△-5QR3-F